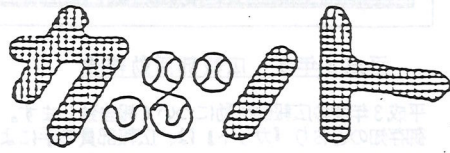




Since.5.1972



東村山市市民テニスクラブ協議会機関紙

コート取り当番担当クラブ

3月	4月分のコート	萩山A
4月	5月分のコート	萩山B
5月	6月分のコート	萩山C

発行責任者 柳 利夫

住所 東村山市萩山町5-6  
-26 301号

編集責任者 黒岩 俊雄  
☎ 0423 (95) 4336

### 第29回東村山市民春季 体育大会 - 硬式テニス

大会日程

日	時	種 目	会場他
4月12日(日)		男子ダブルス(B)	久米川 コート
4月19日(日)		女子ダブルス(A) 〃 ダブルス(B) 壮年ダブルス	8:00 ~18:00
4月26日(日)		男子ダブルス(A)	
4月29日(水)		混合ダブルス	
5月10日(日) 5月17日(日)		予 備 日	

※全種目共1セットマッチ(6-6, 12ポイントタイブレーク)  
決勝戦は八ゲーム先取  
※対象・市内在住、在勤、在校、連盟加盟在クラブ  
※参加費・1,200円/組=連盟加盟者  
1,500円/組=非加盟者  
※申込み・3月8日(日)15日(日)AM10:00~12:00  
締切 スポーツセンター・クラブ室(2F)にて。電話はだめです。  
#####  
市内団体戦

5月24日(日)	男子の部	久米川 コート
5月31日(日)	女子の部	8:00 ~18:00
6月7日(日)	予 備 日	

※市民大会と同様です。(・注・市報もご覧下さい。)  
\*\*\*\*\*

### 第12回運営委員会報告 第13回

東村山市スポーツセンター 2月2日,9日(日)  
.....2F小会議室.....

**報告・討議事項** ☆☆☆☆☆☆  
2月16日(日)に行われる「市民テ『総会』」に向けて各担当部門ごとに昨年度の活動内容をまとめ、また平成4年度における活動計画を作成し、検討並びに討議致しました。  
また、年末年始にかけて各クラブにおいても「総会」が開かれ、それぞれの活動計画が決められました。そして同時に新しい役員体制も決定されたのを受けて、運営委員会においても新年度の活動を担っていただく役員について相談を致しました。  
昨年来、繰越金の処分方法として会員の皆さんがたの「テニスをしたい」という要求に最大限応える方向での財政運営をまかされてきましたが、春・秋の大会時に練習コートを確認したり、年末年始にもJSSコートを利用するなど致しました。各クラブにも援助を増やし、合宿や練習会など、より充実した活動が出来たのではと思います。4年度もこれらの活動が出来るよう皆さん共々、力をあわせていきましょう。

## 東村山市市民テニスクラブ 協議会・平成4年度 第19回定期総会

東村山市スポーツセンター 2月16日(日) PM1:00~  
2F大会議室 4:00

< 総会次第 > #####

- 開会あいさつ.....谷古宇事務局長
- 議長選出.....早川・増本氏選出
- 議 題
  - 平成3年度活動報告
    - イ 一般報告.....柳 会 長
    - ロ 技術部報告.....藤岡 技術部副部長
    - ハ 広報部報告.....黒岩 広報部長
    - ニ 事務局報告.....谷古宇 事務局長
  - 平成3年度決算報告.....河嶋 財政部長
  - 平成3年度監査報告.....岡田 会計監事
  - 平成4年度活動計画
    - イ 技術部計画.....藤岡 技術部副部長
    - ロ 広報部計画.....黒岩 広報部長
    - ハ 事務局計画.....谷古宇 事務局長
  - 平成4年度予算方針.....河嶋 財政部長
  - 平成4年度役員選出
  - そ の 他
- 閉会あいさつ.....谷古宇事務局長

#### 総会 memo

開会あいさつは、太田名誉会長が健康上の理由で出席出来ませんでしたので谷古宇事務局長が行った議長には、早川(萩山クラブ)増本(恩多クラブ)両氏を選出し、議事の進行をお願い致しました。  
以下、「総会」のポイントについてご報告致します。

- 太田名誉会長の東村山市「名誉市民第1号」授賞についての経緯と今後の「祝う会」の予定時期や主催者等に関して及びそれらに「市民テ」も参加を
- 昨年の総会後のクラブ均等化で新しく「諏訪クラブ」が誕生し、本町クラブも萩山クラブと改称したこと。
- 恩多コート(ABC)がオムニコートに改良され、さらに隣接地にコートを作ろうとの計画がある。
- 恩多コートと久米川コートの利用方法について、軟式テニスの方々と相談し、決めてゆきたい。  
とにかくテニスの好きな仲間がコートで交流を深め、友情を築き上げて20周年に相応しい年にして下さい。

今月のラケットショップフジによる用具指導日は  
**3月15日(日)**です。  
AM 10時より久米川コートにて!

1991年技術部活動報告

1. 定期練習

- (1) 初心者 初級者を対象にレッスンを実施した。
- (2) レッソンは、前期(1月~3月)、中期(6月~8月)、後期(10月~12月)の三期に分けて実施した。レッスンの回数は、前期が10回、中期が9回、後期が6回の計25回であった。これは予定日数の81%。
- (3) レッスン受講者を事前に募集し、登録制を採用した。希望をもとに前半(9時~10時30分)、後半(10時45分~12時15分)に班分けした。各クラス、各班の登録人数は、次の通りである。

初心者前半: 25人, 初心者後半: 15人

初級者前半: 24人, 初級者後半: 31人

また、受講生の参加率は次々期通じて次の通りである。

初心者前半: 45%, 初心者後半: 36%

初級者前半: 44%, 初級者後半: 38%

A) レッスン内容は次下を目標とした。

- 前期: 初心者は基本スロークの修得を目標とした。初級者は動きを伴った実践的な練習を重点に、現場指導者のメニューに基づき練習を行った。
- 中期: 初心者はねらった所にボールが打てるよう練習した。初級者は難しいボールが打ち返せよう練習した。また、8月下旬には試合を行った。

2. 指導体制 (1) 全員が指導に当たられよう努力した。また、技術部の役割りを分担して行った。

(2) 山本さん、若永基子さんが技術部員を止めた。

3. ボールの管理

ほぼ予定通りボールを使用した。

4. 部内大会

- (1) 混合のハンディキャップ70戦を11月17日に催した。
  - (i) 参加者数: 70名(男33名, 女37名)
  - (ii) 表彰: 本戦1位~3位、インプレーノンベスト4の他に、ベストペア賞、ベストペア賞、ベストペア賞、ベストペア賞、忘れず賞、ラッキー賞を設けた。
- (2) 部内団体戦を12月1日に催した。

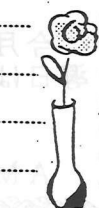
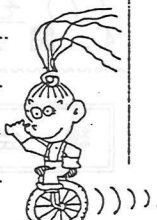
- (i) 14-4, 7-4 (男3組, 女3組, フリー1組)による44-4のリーグ戦とした。
- (ii) 全チームを表彰の対象とした。
- (iii) 各クラス2人のサービス選手によるとん汁のサービスを行った。

5. 外部指導者によるレッスン

- (1) 部内独自のレッスンは講師の都合がつかず行えなかった。
- (2) 東村山テニス連盟主催のレッスン(栗清吉氏他)は1992年2月22, 23を予定しているのので、これに参加を希望している。

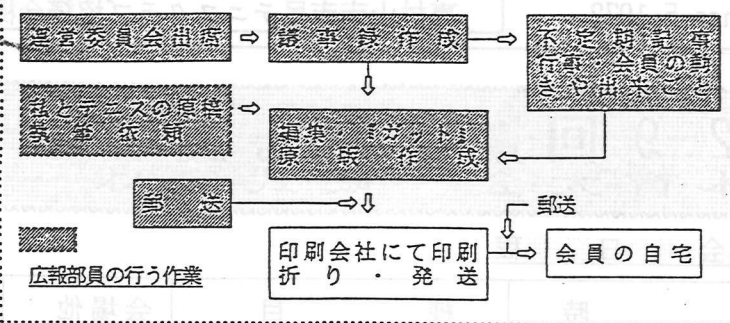
6. ツュニエ

- (1) 月曜-夜日に28回レッスンを行った。
- (2) 出席率は、平均 4.5人であった。
- (3) 試合も取り入れた。



平成3年度・広報部活動報告

平成3年度の広報部活動について報告致します。御存知のとおり『ガット』は、広報部員の手により毎月下記の手順により発行されています。



I. 『ガット』の内容について

右の一覧表に掲げるとおり『運営委員会報告』及び『私とテニス』の定期記事や春・秋の市民大会や各クラブでの行事並びに感想文などにより編集してきました。コート利用方法やレッスン、クラブの編成についての動きやその結果などについて紙面の許すかぎり掲載したつもりです。掲載した内容については、多少の誤字や脱字があったものの概ねご理解が得られたのではないかと思います。ただし、連絡事項など欠かせない内容が多いため、会員の声あまり載せられなかったといえます。

II. 編集会議などについて

広報部員の交流と編集作業の効率化などを図るために「広報部会」を計画致しましたが、夏期に予定していた広報部会は一般の夏行事や市民テの各クラブで計画していた「合宿」などと競合し、独自に設定ができなかった。広報部員間の連絡は、テニスコートの他電話や郵便などにより『ガット』の内容について打合せを行いました。なんとか各月とも所定の期日に間に合わせる事が出来ました。

例年、1~2回の遅延がありましたが今年は会員の皆様方の絶大なご協力と広報部員の皆さんの、熱意と努力の賜物と感謝したいと思います。原稿をお寄せいただいた皆さん方にあらためてお礼を申し上げます。

91/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	92/1	2
美住	青葉	恩多	美住	美住	恩多	本町	美住	恩多	本町	美住	青葉
黒岩	工藤	青木	秋本	氏原	新沼	齊藤	川田	古村	永井	勝村	太田

以上、各号の執筆責任者の皆さんの名前を掲載し感謝にかえます。

III. 物品等の購入について

歴代の広報部員の汗と涙のしみつけ通称『乞食袋』を長年の労苦に感謝しつつ新しい「カバン」タイプに変更しました。気分を一新して今後とも広報部員とともに皆さんに親しまれるよう活躍したいと「カバン」に偽りなしと言っていますので、よろしくお願い致します。



年	主な掲載記事		
	運営委員会	私とテニス	不定期記事
91/3	<第18回総会特集>		市民大会日程
4	1	齊藤純子	私のテニス(青木さん) 広瀬さん火災のお礼
5	2	千田茂夫	私のテニス・春季大会報告
6	3	休み	私のテニス・春季大会報告・合宿案内 青葉クラブ会長の交替秘話
7	4	望月八重子	太田杯争奪戦・都民大会結果、栢崎戦日程 佐藤前本町クラブ会長とのインタビュー記事
8	5	新沼則夫	私のテニス(4)
9	6	池田郁郎 本町C・T	「ひと夏の経験」
10	7	名久井明夫	秋期大会の結果・日程の変更・クラブ再編
11	8	佐藤忠夫	会費の納入・ATT パロディ記事 忘年会のお知らせ
12	9	永井悦男 多摩湖町S	スクール生募集・栢崎戦歓迎レポート
92/1	10	松原秀樹	新年あいさつ・新入会員説明会・諏訪クラブ誕生ニュース
2	11	浜 敬子	練習スケジュール表・早朝テニスへのお誘い 打ち初め・久米川コート利用計画・注意事項

※ 原稿依頼に応えていただいた皆さんありがとうございました。

差引残高 1,616,007円は、1992年度へ繰越となります。  
 20周年記念事業積立金(1988年度～)の累計は 616,539円となりました。  
 S.W.C定期 1,348,814円は自動継続しています。

平成3年度事務局活動報告

1. 運営委員会

市民テの円滑な運営を目的とし、毎月第2日曜日に会合を持ちました。  
 会合回数13回 (H3年3月～H4年2月)



2. コートの確保

2-1 市営コート

各クラブコート取りチームの努力と会員の協力のおかげで、ほぼ計画どおり確保できました。  
 夜間練習コートの確保数を平成3年10月中旬より1面増やし3面としました。  
 早朝練習コートの確保期間を4ヶ月延長しました。(4月～11月の8ヶ月を1月～12月)  
 平成3年12月より実施。

2-2 民間コートの利用

\*コート確保日数 10日 (H3年2月～H4年1月) (年末3日、年始3日)  
 \*コート確保面数 23面 (年末6面、年始9面)  
 \*コート確保時間 104時間 (年末26時間、年始38時間)  
 \*参加人数 231人 (年末70人、年始110人)

3. 市民テ各クラブの会員数均等化

下記内容のクラブ編成換えを実行しました。

クラブ名	町名	会員数	会員数 (休部含む)	クラブカラー
恩多クラブ	恩多町	55	(6)	オレンジ
青葉クラブ	青葉町, 秋津町	56	(3)	グリーン
萩山クラブ	萩山町, 本町, 栄町	68	(4)	レッド
美住クラブ	美住町, 富士見町, 多摩湖町, 廻田町	73	(8)	ブルー
諏訪クラブ	諏訪町, 野口町, 久米川町	69	(2)	イエロー
		計321	(23)	344

4. テニス保険

1992年も前年同様の保険に加入しました。  
 1992年1月1日～1992年12月31日まで、321名全員加入済み。

東京海上火災保険 (株)

保険料 436,560円 (1,360円/人)  
 第三者に対する賠償責任 5,000万円  
 身体障害 200万円  
 用具、用品 5万円

(参考) 平成3年の保険利用状況  
 8件 (用具3件, 身体障害5件) 受取金額304,700円  
 (保険料 462,400円)



5. 新会員募集

前年同様、会員数の現状維持を目標とし、募集人数に制限 (50人程度) を設けました。  
 新会員数 46名

6. 忘年会

青葉クラブ担当で楽しい1年の締めくくりができた。  
 開催日 平成3年12月8日 (日) 於スポーツセンター  
 出席者 73名  
 尚、開催費用が赤字 (21706円) となったため本部会計から全額補填した。

2. 1991年度会計監査報告

1991年度決算報告に対しまして、会計監査の結果、収支、帳簿等に相違無いことを認めます。

1992年2月16日

会計監事 中根 一夫

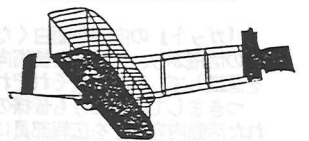


岡田 房子



平成4年度活動計画

<1992年技術部活動方針>



1. 定期練習

- (1) 初任者、初級者を対象にレッスンをを行う
- (2) 各クラスを参加希望者の希望に沿って前半(9:00～10:30)と後半(10:45～12:15)の2班に分ける  
 (すでに班分けが終了しており、各クラス各班の人数は次の通りである)  
 初任者前半: 27名, 初級者前半: 24名  
 初任者後半: 18名, 初級者後半: 34名  
 シュニア - 8名

- (3) コートは原則的に各クラス各班共用とする
- (4) 登録はなから人も、各班の出席者が少ないときは、その班の技術部の責任者の判断で、レッスンを受けられるようにする
- (5) レッスン内容は昨年に準じ、必要に応じて改訂を行く

2. 指導体制

- (1) 兼用指導体制を採る
- (2) 新たに技術部員として3名(新沼、川路、坂本)を迎えた
- (3) 各役員は次の通りとする  
 技術部長: 今井  
 副部長: 浅見, 藤岡  
 ホール担当: 小泉, 浅田  
 イベント担当: 田中, 荒牧

3. ホールの管理

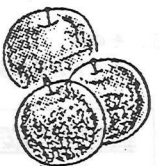
従来通りとする。

4. 部内大会

年2回部内大会を行うと共にイベント専用として新たに予算要求を行う

5. 外部指導者によるレッスン

- (1) 技術部員を対象にした、指導の仕方に関するレッスンを行う
- (2) 東村山テニス連盟主催のレッスンを参加する



1. 1991年度会計決算報告

財政部 河嶋 和興  
 里見 洋子

(1991年1月1日～1991年12月31日)

	1991年度予算	1991年度決算	備 考
収入の部			
前期繰り越し	1,875,464	1,875,464	
年会費	3,820,800	3,820,800	359名
雑収入	23,736	103,462	定期(68,814)普通(26,648) 10年誌本代(1,000×8冊)
収入合計	5,720,000	5,799,726	+79,726
支出の部			
コート代	1,300,000	1,256,793	市営コート 904,533 JSS コート 352,260 (104回)
ボール代	550,000	546,640	D-F(New,Set1,876ヶ/年)練習ボール240ヶ繰越
団体加盟費	17,000	17,000	市硬連(恩、本、青 4千円 美 5千円)
会議費	100,000	65,995	運営委員会、均等化委員会、各部会
保険料	463,999	463,999	①1,360円×340名+1,290円(一般、家族、家J) 振込料309
技術向上費	400,000	138,460	技術部会、イベントほか
親睦費	130,000	117,500	忘年会10万円(青葉主催) 柏崎親睦補助金17,500
事務局費	200,000	166,910	会員名簿(7,5万円)、事務経費ほか
渉外費	40,000	55,000	市硬連役員活動援助金 8名 (2名追加)
広報費	450,000	480,858	ガット印刷費、郵送費、カバン
各クラブ運営費	495,000	495,000	各クラブ援助金(一般、家族 ①1,500円 × 330名)
各クラブ補助金	160,000	160,000	1クラブ4万円 × 4クラブ 補助金
20周年記念積立金	200,000	200,000	別途積立
予備費	100,000	19,564	諏訪クラブ新設準備金
(実質支出)	4,605,999	4,183,719	+422,280
次期繰越金	1,114,001	1,616,007	+502,006
支出合計	5,720,000	5,799,726	
1991年度収支決算	△761,463	△259,457	

6. ヴュニア

- (1) ヴュニアは単独ヴュニア募集したい。
- (2) 1991年以前に入会した単独ヴュニアは希望すれば、そのまゝヴュニアに終了。
- (3) 希望者があれば、大人のスクールでレッスンを受け、3ヶ月を目標にする。
- (4) 期間は9時から10時30分とし、コート両数は原則的に1面とする。

平成4年度・活動計画

はじめに

平成3年度活動のまとめのうえに、平成4年度の広報部の活動計画を提案致します。

1. 『ガット』紙面の改善

『ガット』の内容が面白くない、報告ばかりでなくもっと会員の「生の声」やコート外での活躍ぶり、テニスの技術向上に役立つ指導コーナーなどを載せて欲しいとの「声なき声」を意識して、広報部員それぞれ紙面の改善に努力していきたく思います。

2. 『編集会議』について

広報部会は『ガット』の内容充実と、相互の意志疎通をすすめるうえで大切な役割を果たしてきており今年も3月末、8月末、'93/1月中旬に計3回行っています。

平成4年度事務局活動計画

1. 基本方針

- 1. 1 運営委員会は毎月第二日曜日に会合を持ち、市民テを円滑に運営するためのアイデアをだしあう。
- 1. 2 市営テニスコートの確保を確実にこなす。
- 1. 3 民間テニスコートを利用してテニスコート不足を補う。
- 1. 4 テニスコートの増設、久米川コートの年末年始開放を行政に働き掛ける。

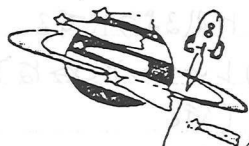
2. テニスコートの環境整備について

テニスコートの補修等環境整備に努力し、行政に対して働き掛ける。

3. 20周年記念行事について

下記内容で計画を進めたい。

- 3. 1 時期 平成4年x月ごろ。
- 3. 2 予算 80万円
- 3. 3 内容 テニスを主体とした行事。
- 3. 4 準備 実行委員会の設置



4. 繰越金について

4. 1 繰越金についての基本的な考え方 (平成3年度総会にて承認) 繰越金はテニスコート不足を補い会員により多くテニスを楽しんでもらう目的で繰越金の残高が60万円となるまで毎年計画的に消化してゆく。

4. 2 平成4年度繰越金消化計画

- 4. 2. 1 民間コートの借用 (春、秋市民大会等代替コート確保)
  - 4. 2. 2 民間コートの借用 (年末年始休日のコート確保)
  - 4. 2. 3 早朝練習コート確保期間増 (4月~11月、1月~12月)
  - 4. 2. 4 ナイターコート確保面数増 (2面→3面)
  - 4. 2. 5 クラブ単位の練習会増
- 以上の5項目について予算化し実行する。

5. その他

テニス連盟役員及び理事への渉外費支出は平成4年度も継続する。

各クラブ運営費 (一般、家族 1,500円 x 314名)	471,000円	の内訳
恩多クラブ	1,500円 x 55名	82,500円
萩山クラブ	1,500円 x 65名	97,500円
青葉クラブ	1,500円 x 56名	84,000円
美住クラブ	1,500円 x 72名	108,000円
諏訪クラブ	1,500円 x 66名	99,000円



1992年度予算 (1992年1月1日~1992年12月31日)

	予 算	備 考
収入の部		
前期繰り越し	1,616,007	
年会費	3,631,200	(344名) 1992年度前期会員数及び収入表を参照
雑収入	42,793	定期(途中解約)、普通利息、10年誌(1,000x2冊)
収入合計	5,290,000	
支出の部		
コート代	1,300,000	市営コート使用料 110万円 民間コート借用料 20万円
ボール代	550,000	D・F(New,Set 約1,900ヶ/年)
団体加盟費	20,000	市硬路連 (恩、萩、青、美、諏 x 4千円)
会議費	100,000	運営委員会、各部会
保険料	436,869	1,360円 x 321名 (一般、家族、家J) 振込料309
技術向上費	320,000	外部特別講習会(2回)、イベント、部会ほか
親睦費	150,000	忘年会10万円(美住主催) 柏崎参加補助金5万円
事務局費	200,000	会員名簿、事務諸経費ほか
広報費	420,000	ガット印刷費、郵送費
各クラブ運営費	471,000	各クラブ補助金 (一般、家族 1,500円 x 314名)
各クラブ補助金	200,000	1クラブ4万円 x 5クラブ補助金
20周年記念積立金	200,000	80万円 + 利息 (1988年度~) 別紙参照
予備費	100,000	
(実質支出)	4,467,869	
次期繰越金	822,131	
支出合計	5,290,000	

1992年度収支 △793,876 1992年2月16日  
S-MMC(1,348,814円)を途中解約する可能性が大了。

東村山市民テニスクラブ協議会・役員一覧表

名 譽 会 長	太田 芳郎
相 談 会 長	筑紫 孝
会 副 会 長	柳 松 井 利 夫 (萩山クラブ)
副 会 長	武谷 貞二 (恩多クラブ)
政 務 部 長	武谷 直也 (恩多クラブ)
技 術 部 長	浜 見 良一 (諏訪クラブ)
技 術 部 長	今井 洋子 (美住クラブ)
技 術 部 長	藤岡 奨 (諏訪クラブ)
技 術 部 長	浅見 信照 (青葉クラブ)
技 術 部 長	黒岩 俊雄 (萩山クラブ)
技 術 部 長	山崎 栄三 (萩山クラブ)
技 術 部 長	谷古 宇勝美 (美住クラブ)
技 術 部 長	安彦 藤邦 (青葉クラブ)
技 術 部 長	田中 邦博 (美住クラブ)
技 術 部 長	小武 海一喜 (諏訪クラブ)
技 術 部 長	光井 さ子 (萩山クラブ)
技 術 部 長	河嶋 和興 (萩山クラブ)
技 術 部 長	岡 田 房子 (恩多クラブ)
恩多クラブ 会 長	川路 俊一
萩山クラブ 会 長	坂井 雅治
青葉クラブ 会 長	江原 由高
諏訪クラブ 会 長	浅田 元弘
美住クラブ 会 長	望 月 淳一

選出された新しい(新しくない人も)役員の方々に、今年一年のご活躍を期待します。同時に私たち会員の一人一人も、共に力を携えて「市民テ」の発展に尽くすことをお約束致します。

紙面の都合で『総会』での発言要旨などにつきましては、次号に掲載させていただきます。今年は20周年の記念事業が予定されています。全員が何らかの形で参加出来るようなイベントを皆で作っていきましょう! 『ガット』も応援します。